※受験番号	

自　己　評　価　書

1. 学業についての自己評価、学業以外の活動実績、社会人としての活動実績、出願の動機等を 2,000 字以内で記述すること。記述の最後には「以上」と記載し、４枚目が白紙の場合は提出しなくてよい。**法学既修者枠のうち「５年一貫型教育選抜」に出願する者が、それ以外の選抜方法による法学既修者枠にも出願する場合は、自署した原本１通、写しを１通で差し支えない。**
2. 「**社会人**」に該当する者は、**社会人としての活動経験を証する客観的資料（在職（期間）証明書の写しで雇用期間や具体的な労働時間等（1 か月の勤務日数や時間数等）を確認できる資料）を添付すること**。また、提出書類は A４サイズが望ましい。
3. **法学未修者枠の志願者のうち、法学部・法学科の卒業または卒業見込みで「他学部出身者」に該当する者（法学以外の科目に重点を置いて学修した者）は、学部の卒業に必要な専門科目の総単位数を所定欄に記載すること。**
4. 氏名（各頁）以外は、ワープロ等の使用可。ただし、貼り付けではなく紙に直接印字のこと。なお、この用紙は京都大学法科大学院ホームページ（https://lawschool.law.kyoto-u.ac.jp/nyushi/yoko/#sct03）からもダウンロードできる。
5. 記入した用紙のみ左上ホッチキス留めし、提出すること。**上記２の客観的資料・書面は、自己評価書の末尾に重ねてひとまとめにホッチキス留めすること。**
6. ※欄は、記入しないこと。

（**上記 3** に該当する者のみ記入のこと）学部の卒業に必要な専門科目の総単位数	単位

氏名（自署）　（**４か所あり**）

※受付番号

氏　名（自署）

氏　名（自署）

氏　名（自署）